

前回議論関係資料

◎離職率関係資料	1
（参考1）第6回介護福祉士の就労実態と専門性の意識に関する調査（抜粋）	3
（参考2）介護福祉士現況調査報告書（抜粋）	4
（参考3）平成16年介護サービス施設・事業所調査（抜粋）	5
◎都道府県別有効求人倍率、養成施設数、介護老人福祉施設等	7
◎職種別きまって支給する現金給与額等	9
◎福祉職俸給表初任給基準	10
◎福祉職俸給表適用者の経験年数階層別、給与決定上の学歴別人員及び 推計年収額	11
（参考）福祉職俸給表	12

入職率・離職率

(%)

		入職率	離職率
全労働者	計	15.7	16.0
	一般労働者	12.6	13.1
	パートタイム労働者	27.1	26.7
直接介護に当たる 介護職員	合計	33.1	21.4
	正社員	21.9	16.9
	非正社員	33.7	22.7

資料出所：全労働者：厚生労働省「雇用動向調査」平成16年

介護労働者：介護労働安定センター「介護事業所における介護労働実態調査（平成17年6月）」

注1：全労働者：入（離）職率とは、平成16年1月1日現在の常用労働者数に対する入（離）職者の割合をいう。（入（離）職者とは、平成16年1月から12月の期間中に事業所が新たに採用した者（事業所を退職したり解雇された者）をいう。）

直接介護に当たる介護職員：入（離）職率とは、平成15年12月1日の従事者数に対するその後1年間の採用（離職）者数の割合をいう。

注2：正社員は一般労働者よりも概念が狭く、非正社員は、パートタイム労働者よりも概念が広いため、単純に全労働者の一般労働者、パートタイム労働者と介護職員の正社員、非正社員との入職率や離職率を比較するには注意が必要である。

入職率・離職率 (看護師)

(%)

		入職率	離職率
全労働者	計	15.1	16.0
	一般労働者	11.7	13.1
	パートタイム労働者	30.6	26.7
病院看護職員		12.7	11.6

資料出所：日本看護協会：「日本看護協会調査報告No.67 2002年病院看護職員の需給状況調査」、2003

注1：全労働者：入(離)職率とは、平成13年1月1日現在の常用労働者数に対する入(離)職者の割合をいう。
離職者とは、平成13年1月から12月の期間中に事業所が新たに採用した者(事業所を退職したり解雇された者)をいう。

病院看護職員：離職率とは年間の退職者が全職員数に占める割合、つまり転病院、進学などの一時的離職等の離職者を含む。

$$\text{離職率(\%)} = \frac{\text{平成13年度退職者数}}{(\text{平成13年度始めの在職職員数} + \text{平成13年度末の在職職員数}) \div 2} \times 100$$

入職率は平成13年度末(平成12年3月31日)の看護職員数に対する2001年度内の新採用者数の割合で計算

注2：病院看護職員の調査対象は全数ではなく、日本看護協会会員が勤務する全国6593病院中、回答病院数3137(回収率47.6%)に限られている。

注3：ここでいう病院看護職員とは、正職員として採用された保健師・助産師・看護師をさす。したがって、パートタイムの看護職員は含まれていない。